



平成 23 年 2 月 21 日

各 位

会社名 協和発酵キリン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松田 譲  
(コード番号 4151 東証第一部)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長  
久我 哲郎  
(TEL : 03-3282-0009)

## 英国ProStrakan社の買収（子会社化）手続き開始の合意について

当社は、ロンドン証券取引所に上場している英国スペシャリティファーマであるProStrakan Group plc（以下「ProStrakan社」）と、ProStrakan社発行済及び発行予定全株式を現金にて取得し、100%子会社化（以下「本件買収」）する手続きを開始することに合意いたしました。

本件買収は友好的なものであり、ProStrakan社の取締役会は本件買収につき、全会一致で賛同しております。

なお、当社とProStrakan社は、英国の法制度に基づく本件買収の手続き開始に関する合意の公表を、2011年2月21日（現地時間午前7時）に英国において行っております。

### 1. 買収提案の背景

当社は、2008年に協和発酵工業株式会社とキリンファーマ株式会社との合併により発足して以来、「がん、腎、免疫疾患を中心とした領域で、抗体技術を核にした最先端のバイオテクノロジーを駆使して、画期的な新薬を継続的に創出し、開発・販売をグローバルに展開することにより、世界の人々の健康と豊かさに貢献する、日本発のグローバル・スペシャリティファーマとなる。」ことを当社医薬事業ビジョンとして掲げてまいりました。

また当社は、かかる医薬事業ビジョンの下、自社グローバル開発体制の構築及び欧米における新薬販売体制の整備を医薬事業基本戦略の中の重点施策として位置づけ、これまで様々な検討を行ってまいりました。

ProStrakan社は、米国及び欧州においてがん関連領域をはじめとする医療用医薬品の開発・販売体制を構築済みであり、当社の医薬事業ビジョン及び医薬事業基本戦略に合致する、当社にとって相互補完的なパートナーであり、当社は、本件買収を通じてProStrakan社の経営資源を獲得することで、グローバル戦略を飛躍的に進展させることができると考えております。

## 2. 本件買収の意義

当社にとっての本件買収の意義は、以下のとおり整理されます。

### ① 米国及び欧州における自社販売体制の確立

本件買収により、米国及び欧州における ProStrakan 社の製品ポートフォリオ及び販売・マーケティングのプラットフォームに加え、これらを支える優秀な経営陣及び販売人員を獲得することが可能であり、世界でも最も規模が大きい米国市場及び欧州市場において、現在開発中の自社創製抗体医薬品を含む当社のパイプライン製品を将来自社販売することが可能となります。

### ② 自社グローバル開発体制の強化

本件買収により、当社の既存開発体制に加え、米国及び欧州の規制当局への届出・申請や米国及び欧州における新薬承認の経験を有する ProStrakan 社のノウハウを獲得することで、自社グローバル開発体制を強化することが可能となります。

### ③ 既存パイプライン製品に関する開発・販売ノウハウの獲得

ProStrakan 社は、Abstral 及び Sancuso について、米国または欧州における開発・承認・販売実績を有しております。当社は、現在、Abstral と同じ薬剤を日本において開発しており、Sancuso と同じ薬剤を台湾、香港、シンガポール及びマレーシアにおいて申請準備中です。本件買収により、ProStrakan 社が有する Abstral 及び Sancuso における開発及び販売ノウハウを応用することが可能となります。

### ④ 重点領域におけるグローバル新薬開発・販売の加速・拡大

本件買収により、自社のグローバルな販売・開発体制が整備されることで、当社重点領域（がん、腎、免疫疾患）において、抗体技術を核にした最先端のバイオテクノロジーを駆使した新薬のグローバルな開発及び販売を一層加速及び拡大させることが可能となります。

## 3. 買収金額

ProStrakan 社とは、同社株式 1 株当たり 130 ペンス（約 176 円<sup>注</sup>）で合意いたしました。買収総額は約 2.92 億ポンド（約 394 億円<sup>注</sup>）を予定しております。当社は、デュー・ディリジェンス等を通じて、ProStrakan 社の資産内容、事業内容等について、慎重に分析及び検討を重ねた上、今回の買付価格が公正かつ妥当なものであると判断いたしました。

（注）平成 23 年 2 月 18 日時点の英国ポンド・日本円の為替レート、1 英国ポンド当たり 135.17 円で換算しています。

#### 4. 買収手法及び手続き

本件買収は、英国法に基づくスキーム・オブ・アレンジメント（Scheme of Arrangement）により実施される予定です。スキーム・オブ・アレンジメントとは、英国法上の買収手続きで、ProStrakan 社取締役会の同意に基づき、競争法当局、同社の株主総会及び裁判所の承認を満たすことにより買収が成立する、友好的な買収手法です。

ProStrakan 社株主総会承認決議につきましては、株主総会出席株主の過半数が承認し、かつ、かかる承認株主の議決権数が議決権行使総数の 75% 以上であることが議決要件となります。この手続きを通じて当社は ProStrakan 社既存株主への対価を支払うことで、ProStrakan 社の株式を 100% 取得します。

本件買収は、同スキームを通じて、平成 23 年 12 月期の第 2 四半期での完了を予定しております。

#### 5. 資金調達

本件買収のための資金は、当社が保有する手元資金により充当する予定です。

#### 6. 当社業績への影響

本件買収による当社連結ベースののれん償却前 1 株当たり当期純利益（Cash EPS）に対する影響としては、平成 23 年 12 月期においては中立であり、平成 24 年 12 月期においてはプラスに寄与するものと見込んでおります。なお、平成 23 年 12 月期の当社連結業績への具体的な影響額については、本件買収の完了時期にもよりますが、第 2 四半期決算発表時を目前に開示する予定です。

※ 英国における、本件買収の手続開始に関する合意の公表（英国時間、本日午前 7 時公表）については、下記ウェブページに記載しております。

[http://www.kyowa-kirin.co.jp/ir/disclosure\\_material/disclaimer01.html](http://www.kyowa-kirin.co.jp/ir/disclosure_material/disclaimer01.html)

#### 重要免責条項

本発表は、本件買収に関して、いかなる有価証券の売却その他の方法による処分の申込みを含むものでも、あるいはその一部を構成するものでもなく、そのように意図するものでもありません。また本発表は、本件買収に関して、いかなる有価証券の購入、引受、その他の方法による取得の申込みを勧誘するものではありませんし、いずれかの法域における議決権行使もしくは承認を勧誘するものでもありません。ProStrakan 社の有価証券について、いかなる法域における適用法令に違反して、売却、発行または譲渡が行われるものではありません。本件買収は、スキーム・ドキュメントによってのみ行われる予定であり、当該スキーム・ドキュメントにおいて、本件買収に係る一切の条件（スキーム・オブ・アレンジメントに関する議決権の行使方法の詳細を含みます。）が記載されます。スキーム・

オブ・アレンジメントに係る議決権の行使その他本件買収について何らかの反応をする場合には、当該スキーム・ドキュメントに記載された情報のみに基づいてなされなければなりません。ProStrakan社の株主においては、本件買収に関して当該文書を受領した際にそれを注意深く読む必要があります。

本件買収は、それが違法となるような法域（以下「禁止法域」といいます。）において、あるいは禁止法域に対してもしくは禁止法域から、直接間接を問わず、行われることはありません。また、禁止法域からまたは禁止法域内において、本件買収に対する承諾を行うことも認められません。したがって、本発表および本件買収に関する一切の文書の写しについて、郵送その他の方法による転送（テレックス、ファックス、電話、インターネットその他の電子通信によるものを含みますが、これらに限定されません。）、頒布または送付が、直接的にも間接的にも、禁止法域（当該行為が法令に違反することになる地域）において、同地域に対して、または同地域から行われることはないですし、また行われてはなりません。また本発表および本件買収に関する一切の文書を受領する者（カスタディアン、ノミニーおよび受託者を含みます。）においては、本発表および本件買収に関する一切の文書について、郵送その他の方法による頒布もしくは送付を、そのような行為により本件買収に対する承諾が無効とされる可能性のある地域において、または同地域に対してもしくは同地域から行ってはなりません。英国の居住者ではないProStrakan社の株主が本件買収に応じることができるか否かについては、当該株主が居住する法域の法律による影響を受ける可能性があります。英国の居住者でない方々につきましては、適用法令を確認し、遵守する必要があります。海外の株主に関する詳細は、本件買収に係るスキーム・ドキュメントに記載される予定です。

#### 将来に関する記述等についての注意事項

本発表には、当社およびProStrakan社の将来に関する記述、または将来に関する記述に該当する可能性のある内容が含まれています。歴史的事実についての記述を除き、本発表の内容はすべて将来に関する記述に該当する可能性があります。「目標とする」「計画する」「考える」「予想する」「目指す」「意図する」「だろう」「かもしれない」「予期する」「見積る」「予測する」その他同様の性質を有する用語やその否定形が前後に続くまたはこれらを含む記述はいずれも、将来に関する記述です。将来に関する記述には、以下に関する記述が含まれます。すなわち買収により見込まれる当社の利益に関する記述、買収提案の背景および理由、買収により見込まれる当社の売上高および利益に対する影響、当社の今後の見通しもしくはProStrakan社の将来の資本的支出、費用、売上高、利益、シナジー効果、経済実績および将来の見通しに関する情報です。

かかる将来に関する記述は、予想される結果に重大な影響を与えうるリスクおよび不確実性を伴うもので、一定の重要な仮定に基づいています。将来に関する記述中の予測または予想に比して実際の結果が大きく乖離することとなる要因は多岐にわたります。これらの要因には、ProStrakan社と当社との統合成功に関するリスク、ProStrakan社の統合に関する費用もしくは予想利益の実現に必要なProStrakan社への投資費用が想定額を上回ること、また買収による利益の実現時期およびその金額に影響を与えうる、当社には知らされていないProStrakan社の事実が含まれます。将来に関する記述について、上記の不確実性およびリスクに照らして、過度に依拠してはならず、本発表日現在の情報にすぎないことにご留意ください。適用法令により義務付けられる場合を除き、当社およびProStrakan社には、本発表に含まれる将来に関する記述その他の記述を更新する義務はありません。

#### ※ [プレゼンテーション資料(参考)]

ProStrakan Group plc の買収手続き開始の合意について

以上

## 添付資料

### ProStrakan 社概要

商号：	ProStrakan Group plc
所在地：	英国スコットランド州ガラシールズ
設立：	1995 年
株式の上場：	2005 年 ロンドン証券取引所上場
資本金：	1,365 百万円 <sup>注</sup> (2009 年 12 月末)
発行済及び発行予定株式総数：	224,332,026 株 (2011 年 2 月 18 日現在)
連結売上高：	10,678 百万円 <sup>注</sup> (2009 年 12 月期)
連結総資産：	10,557 百万円 <sup>注</sup> (2009 年 12 月末)
経営陣：	会長 兼 臨時 CEO ピーター・アレン 他取締役 6 名 (計 7 名)
事業内容：	医療用医薬品の開発・販売
決算期：	12 月末

#### 当社との関係

資本関係：	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
人的関係：	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係：	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

(注) 平成 23 年 2 月 18 日時点の英国ポンド・日本円の為替レート、1 英国ポンド当たり 135.17 円で換算しています

### 当社概要

商号：	協和発酵キリン株式会社
本社所在地：	東京都千代田区大手町一丁目 6 番 1 号
設立：	1949 年 (昭和 24 年) 7 月 1 日 (2008 年 10 月 1 日付けでキリンファーマ株式会社との合併により、 「協和醸酵工業株式会社」より商号変更)

資本金： 26,745 百万円 (2010 年 12 月末現在)  
連結売上高： 413,738 百万円 (2010 年 12 月期)  
連結総資産： 695,862 百万円 (2010 年 12 月末)  
経営陣： 代表取締役社長 松田 譲  
他取締役 8 名 (計 9 名)  
事業内容： 医療用医薬品の製造・販売及びグループ子会社の管理・支援  
主要株主： キリンホールディングス株式会社 (50.1%)

#### Abstral 概要

フェンタニルクエン酸塩舌下錠。フェンタニルの速やかな吸収と鎮痛効果により、がん性疼痛の持続的疼痛管理時に起こる急激な痛み（突出痛）に対する治療に用いられる。Orexo 社が創製し、ProStrakan 社が欧州で発売している。米国では 2011 年 1 月に承認された。

#### Sancuso 概要

作用持続型グラニセトロン経皮吸収型製剤。グラニセトロンは 5-HT<sub>3</sub> 受容体拮抗薬であり、化学療法に伴う悪心・嘔吐に対して効果がある。米国では ProStrakan 社が発売している。